

区分		令和5年度実績		効果・課題など
		実績	内容・内訳	
イベント等	小学校等への出前講座	11	○小学4年生の生徒を対象に、主に3Rに関する座学とスケルトン車によるごみの積込体験を実施。 【実施小学校】池袋第一、池袋本町、要、駒込、さくら、巣鴨、清和、高松、西巣鴨、朋有、目白 ※希望があった小学校で実施。	○もともとその分野に興味のある人しかイベントを訪れない。 ○イベント参加者アンケートの中にはポジティブな意見も多い。
	講座	1	○食品ロス削減対策講座	・消費生活展： 「プラごみ分別の展示が具体的でとても分かりやすかった」 「分別を見直すきっかけとなった」 「(ごみ・資源の分別を)区民が実行するのは大変良いことだと思います。」
	イベントにおけるパネル展示	10	○各イベントにブース出展した際などに、主に3Rに関するパネルを展示。 【主なイベント】プラスチック資源回収相談会、消費生活展、ファーマーズマーケット、サンシャインシティプレーパーク、エコライフフェア、など	・食品ロス削減講座： 「もっと広めて欲しい。」 「大変参考になりました。」 「食べられないと思って捨てていたものが食べられることがわかった。もっとあれば知りたい。」 「また参加したい。」 「対企業(事業者)の講座を実施し改善を促していくべき」
	パネル展示	4	○ごみの適正分別、3Rに関するパネルを常設展示。(豊島清掃事務所、リサイクルセンター) ○3R推進月間(10月)における特設展示。テーマは3R、食品ロス削減など。(中央図書館、区役所庁舎)	・エコライフフェア： 「ごみ捨てで迷っていた部分をきくことができ良かった」 「収集・ごみ出し方法がよくわかった」 「分別についてさらに知識が増えた」 「具体的なリサイクル方法を知ることによって分別の大切さを改めて感じた」
	区民ひろばでの高齢者向け周知	22	○区民ひろばで開催される高齢者向けプログラム等において、プラスチック資源回収に関する周知を実施。(22施設:参加者432名)	
	区民ひろばでの現物又は写真展示	16	○プラスチック資源回収の分別方法等について展示を実施。(現物展示:6施設、写真展示10施設)	
紙媒体	広報としまへの掲載	22	○適正排出や3R、イベントの開催について広報としまに掲載。 ・プラスチック資源回収について:6回 ・3Rについて:15回(3R推進月間、食品ロスコラム、フリーマーケット開催、フードドライブ開催など) ・リチウムイオン電池の適正排出について:1回	○広報としまについては必要な人に情報が届いているかの把握ができていない。 ○冊子等の全戸配布にはかなりの経費がかかる。
	冊子等の全戸配布	1	○ごみ・資源の分け方、出し方についてまとめた「資源回収・ごみ収集のお知らせ」などを全戸配布。	
	外国人向け冊子の窓口配付	随時	○転入窓口において、外国人向けの冊子と一覧表(英・中・韓)の手渡しを実施。	
デジタル媒体	分別アプリでの発信	2	○アプリ上の発信機能でプラスチック資源回収の開始などを発信。 【アプリ登録者数】5,874人(令和6年10月現在)	○ごみ分別アプリ“さんあ〜る”(令和5年度7月リリース)の登録者数は順調に推移している。 ・令和5年度登録者数 698人 (5年10月現在) ・令和6年度登録者数 5,874人 (6年10月現在)
	Twitterでの発信	13	○適正排出、3R、イベント開催などを発信。	○インターネットやパソコンなどを十分に活用できない「情報弱者」に対して情報が届かない。
	Instagramでの発信	3	○分別アプリの配信開始、イベント開催などを発信。	
	びあざでの発信	3	○分別アプリの配信開始、イベント開催などを発信。	
	LINEでの発信	7	○適正排出などを発信。	
	区HPでの発信	随時	○ごみ・資源に関する様々な情報を掲載。 ○配布した紙媒体のPDF版を掲載。 ○外国人向けの「ごみ・資源の分け方、出し方(8か国語対応・A3版1頁)」のPDFを掲載。	
	デジタルサイネージへの掲載	22	○区役所本庁舎のデジタルサイネージで、プラスチック資源回収の開始、分別アプリの配信開始、リチウムイオン電池の適正排出などについて発信。	
	としまテレビでの発信	6	○としまテレビの番組「としま情報スクエア」と「ニュースフラッシュ」で、プラスチック資源回収、3R、アプリ配信開始等について発信。	
動画配信	1	○プラスチック資源の分け方、出し方などに関する動画を作成し、区の専用サイトに掲載し配信。 【再生回数】359回		
その他		—	○食べきり協力店参加店舗は伸び悩んでいる。 ・28店舗(10/15現在)	